ブラッセル日本人学校補習校 学校だより No.14



ベゴニア

~子どもたちの「わかった」「できた」 「楽しかった」の笑顔あふれる補習校~



前期後半のスタートです

2022年(令和4年度)8月27日 文責 校長 佐藤 博

いつもよりちょっと長めの夏休みが終わりました。長期休業中、大きな事故やけが等の連絡が入ることもなく、休み前に話した「自分の命は自分で守る」ことをしっかりとやり遂げ、無事に前期後半を迎えられたことを大変うれしく思っています。今年の夏はコロナの行動制限もなくなり、もしかしたら久しぶりに日本にも行ったよ・・・なんて人も多かったのではないでしょうか。約2か月ぶりに会えた子どもたちは以前よりも背が伸びたようで、何だか大人びた感じがしました。バカンス中の話を聞くことを楽しみにしています。さて、今日から前期後半のスタートです。前期後半は通知表を渡す時期でもあります。今までの頑

張った成果が評価される時期です。少しでもいい評価がもらえる ように、失敗を恐れずに何事にも挑戦する気持ちを忘れないよう にという話をしています。

さらに来週は学年遠足(詳しくは裏を見てください)9月10日には小5~中学部の授業参観、9月17日は小1~小4の授業参観、そしてそして9月25日にはマロニ工祭と楽しみなことが続く前期後半です。補習校生活を思いっきり楽しんでほしいなと思います。保護者の皆様、前期後半もどうぞよろしくお願いいたします。



平和の大切さを次の世代へと引き継ぐために

夏休み前には6年生へ、そして今日は中学1年生に平和学習を行いました。日本の国語の教科書には、どの学年にも必ず「平和」について取り扱った教材が入っています。「ちいちゃんのかげおくり」や「ひとつの花」なんて、保護者の皆さんの記憶に残っているお話も多いのではないでしょうか。中1でこれから学ぶ「大人になれなかった弟たちに・・・」の話もその一つ。この学習を通して、平和の大切さについて改めて考えてほしいと願っています。

今日は全日制の運動会が行われていたため時間をずらしてもらい、1時間目の途中から平和学習を行いました。8月9日に発行した「ベゴニア特別号」にも出しましたが、8月6日と9日、そして8月15日は、絶対に忘れてはならない日だと私は思います。過去の過ちを忘れてしまったときに、またその過ちを繰り



返してしまう・・・だからこそ、戦争の恐ろしさや愚かさ、平和 の大切さについては我々がしっかり子どもに引き継いでいかな いといけない大人としての責任だと感じています。

今日、平和学習を行った中1の子たちからは「核爆弾がこんなにたくさんあるとは思わなかったし少し怖くなりました。」「力は奪うためではなく与えるために使いたい。今の地球の状況を見て、戦争をしている場合ではないということをプーチン大統領に言いたい。」などの感想が出ていました。子どもたちなりに平和について一生懸命考えてくれたようです。

9月3日は学年遠足です



今日配付の各学年通信に詳細は書かれていますが、来週の9月3日は学年遠足を実施します。ここ補習校では、週に1回の授業のため、休み時間やみんなで遊ぶ時間などはなかなか十分には取ることができません。私もこの学校に勤務して4か月が過ぎようとしていますが、何度子どもたちから「校長先生、もっと休み時間を長くしてください」と訴えられたことか・・・現地校に通っていると、なかなか会えない友だちと、補習校で週に1回、色々な話をしたり一緒に遊んだりといった経験は、子どもたちにとってかけがえのない大切な時間になるのでしょうね。今回の遠足で、さらに友情を深めてもらえればと期待します。

さて、遠足の行き先は下の通りです。









小1~小3 ケッセンロー公園

中学部 コンセプトゥショコラ

学校を9時~9時30分に小学部はバス、中学部はメトロとトラムを使って移動します。アドベンチャーパークに関しては早めに現地につくよう依頼があっていましたので、遅れないように登校させてください。(見学のしおりには8時45分集合となっています)また、場所によっては現地集合の方もいらっしゃると思います。各学年の通信等を見て、確実に合流できるようにお願いします。昼食はそれぞれの場所でとるよう計画しています。お弁当作り等、ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。帰りは14時30分から15時くらいを予定しています。交通の状態により、多少は時間が前後するかもしれません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。なお、あまり考えたくないのですが、もしも天候不順の場合ケッセンロー公園は中止となり学校でレクレーションなどを計画しています。アドベンチャーパークは豪雨もしくは雷以外はできるそうです。コンセプトゥショコラは天候に関係なく実施できます。とにかく当日晴れることを祈るのみですね。

歌浦小から5年生に手紙が来ました

5年生の国語の学習に「調べたことを正確に報告しよう」という教材があります。補習校の5年生は、自分たちが通う現地の学校について調べ、それを私が3月まで通っていた、佐世保市立歌浦(うたがうら)小学校へ送っていたところ、先日、その感想やお礼がステキなお手紙になって日本から届きました。また歌浦小の校長先生に聞いたところ、自分たちが今後作成する予定である歌浦小学校のガイドブックも完成したらこちらに送ってくれるとのこと。海を渡っての交流、これからもずっと続くと嬉しいですね。

